

Microsoft Azureによる災害復旧手法

～Azure バックアップとAzure Site Recoveryでの仮想マシン保護～

スケジュールと申し込み	コースお申込フォーム
コースコード	H6LL0S
日数（開始時間～終了時間）	1日間 (9:30～17:30)
実施方法	・クラスルーム (新宿LC 、 中之島)
受講料	60,000円 (税込み：66,000円)
主催	トレノケート株式会社

※受講料は、予告なく変更されることがございます。

コースの概要

災害対策(DR)はビジネス上の大きな課題ですが、遠隔地にデータセンターを構築するのは多くのコストがかかります。そこで注目されているのがクラウドの利用です。「使った分だけ支払う」クラウドを使うことで、平時の出費を最小限に抑えられます。

Microsoft Azureには、データや仮想マシンの保護を目的として、Azureバックアップや仮想マシン保護、Azure Site Recoveryといったサービスがあります。

このコースでは、Hyper-V仮想マシンのバックアップや複製をMicrosoft Azureに構成する手順を紹介し、費用を抑えたDRサイト構築のヒントを提供します。

※コース概要は、予告なく変更されることがございます。

コースの目的

- Microsoft Azureにデータをバックアップする
- Microsoft Azureの仮想マシンをバックアップする
- 社内の仮想マシンをAzureに複製する

主な対象者

- Hyper-Vを使った仮想マシンを構築している技術者
- 災害復旧計画を策定予定のIT管理者

前提知識

- Hyper-Vを使って仮想マシンの作成と管理ができる
- Microsoft Azure上に仮想マシンと仮想ネットワークを構成できるあるいは以下の両コースの受講または同等の知識
- 「Hyper-Vの構成と管理 ～Windows Server 2012 R2対応～」(H0LL6S)
- 「Microsoft AzureによるITインフラの拡張」(H6LL1S)

コースの説明

1. Microsoft Azureを使った災害復旧

- 災害復旧とクラウド
- Microsoft Azureによる災害復旧

2. データの保護(ゲストベースバックアップ)

- Windows Serverバックアップ
- Azureバックアップ
- Azureバックアップの手順
- Azureバックアップのコストと制約

3. 仮想マシンの保護(ホストベースバックアップ)

- 仮想マシンのバックアップ
- 仮想マシン保護
- 仮想マシンの復元
- 仮想マシン保護の手順
- 仮想マシン保護のコストと制約

4. サイトの保護(Azure Site Recovery)

- サイト保護の意味
- Azure Site Recovery
- サイト保護の機能
- サイト保護の主な要件
- サイト保護の手順
- サイト復旧計画
- サイト保護のコスト
- サイト保護の制約

・ 17:30頃まで演習時間が延長される可能性があります。

※コース内容は、予告なく変更されることがございます。

お問い合わせ・お申込み

日本ヒューレット・パカード合同会社

HPE教育サービスお問い合わせ窓口

(月～金： 9：00～12：00、13：00～17：00、土日、祝祭日、年末年始及び5/1は除く)

[お問い合わせフォーム](#) →

[FAQサイト](#) →